

ミニマ人力播種機 MH-2型 オクラ専用

取扱説明書

ASB 株式会社 麻場
〒381-8530 長野県長野市北長池1443-2
☎026(244)1317
URL: http://www.asbarmfg.com

このたびは本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には、安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。また、本書を汚損したり紛失した場合は、お買い求めの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記載した⚠の表示のある注意事項や、機械に貼られた⚠の表示のあるラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり、必ずお守りください。尚、⚠の表示のあるラベルが汚損したりはがれた場合は、お買い求めの販売店にご注文いただき、必ず所定の位置にお貼りください。

本書に記載した⚠の表示のある注意事項や、機械に貼られた⚠の表示のあるラベルでは、特に重要と考えられる取り扱い上の注意事項について、次のように3段階に分けて表示しています。

⚠注意…その警告文に従わなかった場合、けがを負う恐れがあります。

尚、製品の故障や損傷につながる使い方に関する注意事項については、本書に【重要】の表示を用いています。

＜安全のために必ずお守りください＞



注意

- 本体フレームとスチールレバーの間に指や手を入れてハンドルを動かすと挟む危険性があります。ハンドルを動かす時は指や手を挟まないよう注意してください。
- 使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず、風通しのよい、子どもの手が届かない場所に保管してください。
- 安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。
- この製品を他人に貸与または、譲渡する場合は、必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから使用するように指導してください。

用途

オクラの人力播種

仕様

型式	重量(kg)	寸法(mm)	タンク容量(ℓ)
MH-2 (オクラ専用)	2.6	最長時 870×220×200	1
		最短時 790×300×200	

※上記仕様はサポートハンドル組付時の数値です。

-①-

680022150-2015.03

★タンク部分解組立手順

ドリルプレートの交換及び使用後の手入れなど、タンク部を分解及び組立する場合は次の要領で行ってください。

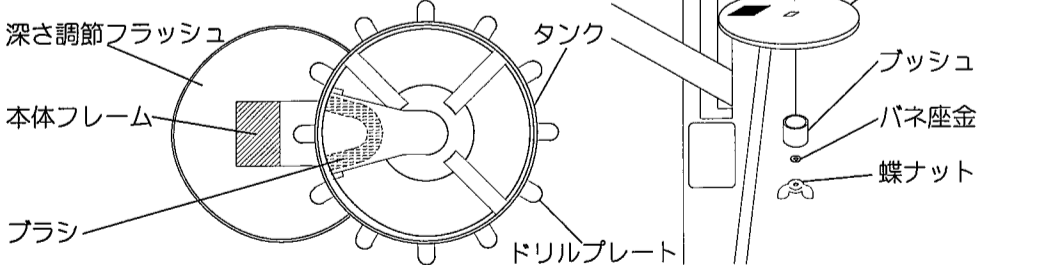
①分解

- 蝶ナットをはずしタンクを持って上に引き抜きます。(図-1)のように分解されます。

②組立

- (図-1)のように本体フレームの上側にSUSプレート、ドリルプレート(中央の凸部が上)、タンク、ブラシの順に本体フレームの四角穴に差し込みます。
- 本体フレームの下側からプッシュ(大きな穴側が上)、パネ座金、蝶ナットの順に入れて、蝶ナットを締め込みます。
- ドリルプレートが軽く回ることを確認します。
- ハンドルを上下させて、スチールレバーが1回ごとにドリルプレートの爪を押すのを確認します。

※取付時、上から見て本体フレームとタンク及びブラシの位置を(図-2)のように合わせてから組み付けてください。蝶ナットは強く締めすぎないよう注意してください。



(図-2)

(図-1)

重要

- ドリルプレートを上下逆に取り付けて使用すると、ドリルプレートの歯が摩耗し、故障の原因となります。ドリルプレートは、中央の凸部を上にして取り付けてください。

★故障と対策

現象	原因	対策
ドリルプレートが回らない	トップレバー、スチールレバーが逆側に組み付けられている	正しい位置に組み付ける
	SUSプレートが組み付けられていない	SUSプレートを組み付ける
	蝶ナットの締めすぎ	蝶ナットを緩める
	ゴミ詰まり	ドリルプレートを外して掃除する。

※上記以外の不具合または、不明な点は、お買い求めの販売店にご相談ください。

-③-

★梱包部品一覧

最初に梱包部品が全部そろっているかどうか、輸送中の事故で破損している部品がないか確認して下さい。もしも欠品または破損などがありましたら、製品名、型式と共に買い上げの販売店にお知らせ下さい。

品名	数量	備考
本体一式	1	
ハンドル	1	
ドリルプレート	1	予備
サポートハンドル	1	
取扱説明書	1	本書(680022150)

★使用前の準備

- 重要**
- トップレバー⑥、種押しロット⑩にハンドル①を固定してください。この時トップレバーは六角ボルト②を中心にスムーズに動くように六角ナット⑤の位置を調整してから固定してください。また、トップレバーとスチールレバー⑦はパーツリストの絵と同じ側(タンク⑧側から見て左側にトップレバーとスチールレバーが出るよう)に組み付けてください。反対側に組み付けるとドリルプレート⑨は回りません。
 - ハンドルを持ち、上下させてください。スチールレバーがドリルプレートの歯を1回ごとに押すのを確認してください。
 - 使用前に種押しロット、本体フレーム③、スチールレバー、トップレバー等の作業部分に注油してください。
- ※ドリルプレート交換の詳細な方法は【★タンク部分解組立手順】をご覧ください。

★使用中の調整

- タンク⑧に種を入れハンドルを上下させて1回に出る種の数を確認してください。また種がスムーズに出ない場合にはロット⑩の位置を調整してください。
- 播種深さは深さ調整フラッシュ⑪を上下させると調整できます。好みの深さで蝶ナット⑫を締めて固定してください。
- ハンドルを上げた時、種が本体フレームと種キャッチバー⑭の間から落ちてしまう場合は、種キャッチバーを曲げて、種が落ちない隙間に調整してください。
- 雨の後など、土が深さ調節フラッシュや種押しロットに多量に付く時は、本機を使用しないでください。播種数が不揃いになることがあります。
- 播種時、製品本体は播種位置に対して常に垂直になるようにして、作業を行ってください。播種数が不揃いになることがあります。

⚠注意

- 本体フレームとスチールレバーの間に指や手を入れてハンドルを動かすと、挟む危険性があります。ハンドルを動かすときは指や手を挟まないよう注意してください。

★使用後の手入れ

- 深さ調整フラッシュや種押しロット⑩に付着した土などを洗い流してください。また、タンクやドリルプレートも分解してから、よく洗浄してください。

重要

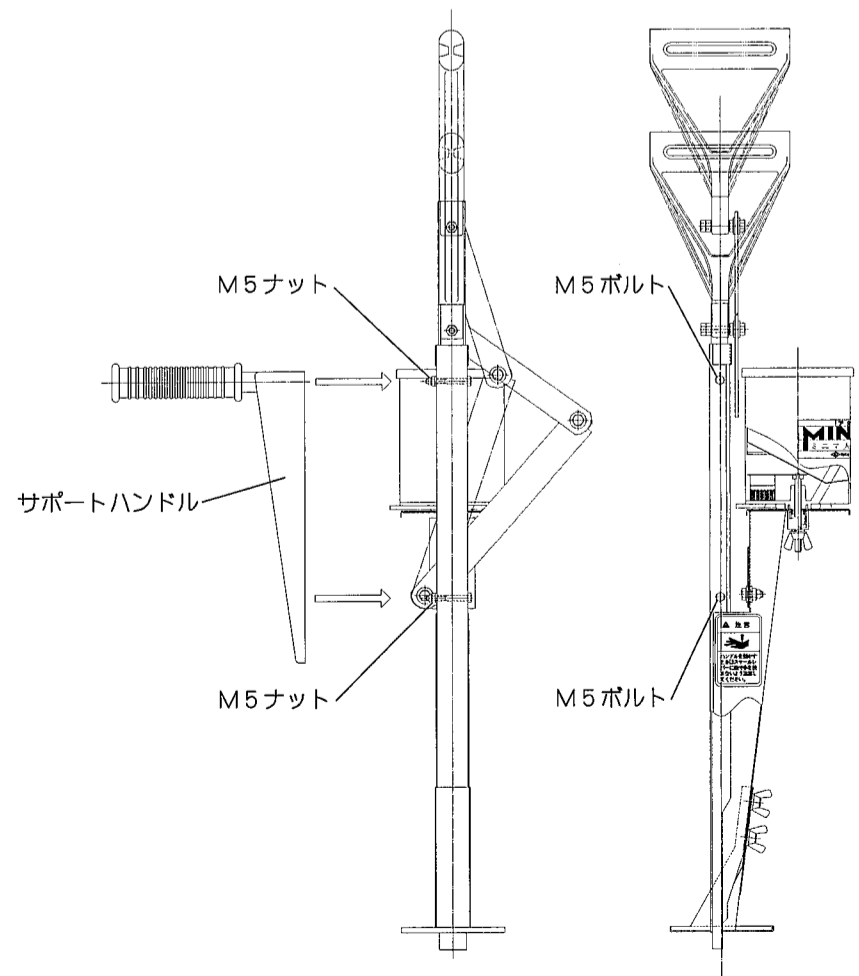
- 使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず、風通しのよい、子供の手が届かない場所に保管してください。

-②-

★サポートハンドル組立手順

播種する位置に対して本体を確実に差し込む事を補助するハンドルです。組み立てる場合は次の要領で行ってください。

- 【★使用前の準備】をお読みになり本体を組み立てます。
- 動作確認を行います。
- (図-3)のM5六角ボルト、M5ナットを2箇所取り外しサポートハンドルを取り付けます。
- M5ナットを締め付けます。
※M5ナットを締め付け過ぎるとハンドルがスムーズに上下しません。
- ハンドルが上下にスムーズに動くことを確認します。



(図-3)

-④-

★パーツリスト

記号	部品名	数量	備考
1	ハンドル	1	
2	六角ボルト	1	M6×40
3	平座金	8	M6用
4	バネ座金	1	M6用
5	六角ナット	2	M6
6	トップレバー	1	
7	スチールレバー	1	
8	六角ボルト	2	M5×40
9	緩み止め付六角ナット	2	M5
10	種押しロット	1	
11	緩み止め付六角ナット	2	M6
12	六角ボルト	2	M6×16
13	本体フレーム	1	
14	種キャッチバー	1	
15	深さ調整フラッシュ	1	
16	蝶ナット	3	M6
17	ブッシュ	1	
20	タンク	1	
22	コート	1	
23	フタ	1	
24	ネームラベル	1	689043610
25	注意ラベル	1	689043620
26	取扱説明書	1	680022150
34	六角ナット	1	M6 3種
35	バネ座金	2	M5用
36	ドリルプレート	2	オクラ専用
37	SUSプレート	1	
38	サポートハンドル	1	
39	ブラシ	1	オクラ専用

※ネームラベル、注意ラベルが汚損したり、剥がれた場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、必ず所定の位置にお貼りください。

